

炉・厨房設備・温風暖房機・**ボイラー**  
 給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備  
 ヒートポンプ冷暖房機  
 火花を生ずる設備・放電加工機  
 設置届出書

		〇〇年〇〇月〇〇日	
別府市消防長 へ		届出者	
		住所 別府市〇〇町〇番〇号 (電話) XX-XXXX 番	
		氏名 〇〇株式会社 代表取締役 別府 市郎	
防火対象物	所在地	別府市大字別府〇〇〇〇番地の〇〇 (電話) XX-XXXX 番	
	名称	ホテル〇〇〇〇〇大浴場棟	主要用途 5項イ
設置場所	用途	ボイラー室	床面積 〇〇〇 m <sup>2</sup>
	構造	鉄骨造	階層 1階
届出	設備の種類	ボイラー(無圧缶水式) 〇〇〇〇〇ボイラABC15型×3台	
	着工(予定)年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	完成(予定)年月日 〇〇年〇〇月〇〇日
設備	設置の概要	缶体出力: 430KW 伝熱面積: 8.57m <sup>2</sup> 燃料消費量: 48.5ℓ/h 電源 3相 200V 最高使用圧力0.5Mpa	
	使用する燃料・熱源・加工液	種類 A重油	使用量 200ℓ/日
	安全装置	過熱防止器 炎検出器 ハイリミット缶水検出 ハイリミット缶水温度検出感震器 水位検出	
取扱責任者の職氏名		施設部長 別府 二郎	
工事施工者	住所	別府市〇〇町〇番〇号	電話 XX-XXXX 番
	氏名	〇〇ボイラー株式会社 代取締役 別府 八郎	
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
  - 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
  - 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 当該設備の設計図書を添付すること。